

SEAと一緒に、 スポーツを通じた国際交流をしませんか

(財)自治体国際化協会業務部企画調整課

JETプログラムの3つの職種 ALT、CIR、そしてSEA

日本全国で活躍するJET青年の職種は3つあることをご存じですか。ALT（外国語指導助手）、CIR（国際交流員）はよく知られていますが、もう一つ、SEA（スポーツ国際交流員）があります。

SEAとはSports Exchange Advisor（スポーツ国際交流員）のこと。特定のスポーツの専門家として、地方公共団体で学校の生徒や地域の優秀な選手に対するスポーツ指導の補助等にかかわります。1994年から招致を開始したSEAは、現在までに延べ400人が参加しています。

競技種目はバスケットボール、サッカー、テニスをはじめ、新体操やボクシング、カヌーや気功などちょっと珍しい種目までさまざまです。彼らは皆、母国におけるオリンピック委員会等の組織から「指導者として優秀」と推薦されて来日しています。専門家の見地から効果的な技術指導を行うSEAは、インターハイなどの大会成績に貢献するなど、学校の先生や生徒たちから信頼を得ています。

職務内容の例（以下の協力・助言・参画を行います）

- ・生徒や地域の優秀な選手へのスポーツ指導
- ・スポーツ事業の企画立案・実施
- ・任用団体職員、地域住民へのスポーツ指導
- ・地域の民間国際交流団体のスポーツ事業活動

地域の未来ある選手を直接指導するのが、海外のあこがれの選手・名コーチとなれば練習にもより一層力が入ることでしょう。



スケート部トレーニングの様子（山形県）

SEAの勤務形態

SEAは、学校勤務か施設勤務かによってもスケジュールが異なります。また、試合を控えた強化練習期間や合宿期間は団体とSEA間の相談により勤務スケジュールが変更されることがあります。

一般に、SEAの職務は放課後や土日の部活動指導が中心となるため、ALTやCIRに比べて勤務時間は変則的です。

勤務スケジュール（和歌山県の例）

月～水、金曜	土曜
13:00～16:00	10:00～13:00
指導方法研究	技術指導
16:00～16:30	・学校勤務 ・部活動指導 ・木、日曜は休日
トレーニングメニュー説明・準備運動	
16:30～19:30 ※強化期間は16:30～21:30	
技術指導	

外国語による指導と最新トレーニング技術で競技力も国際感覚もアップ

SEAを受け入れる側にとっても本人にとっても、一番の課題はコミュニケーションです。多くのSEAは日本で生活するのは初めてであり、日本語も流暢^{りゅうちょう}ではありません。SEAは日本語を少しずつ覚え、指導を受ける選手もSEAの言葉を理解するよう努め、お互いに歩み寄りながら意思疎通を図っていくのです。

とはいえ、スポーツの用語は世界共通のものも多くあります。スポーツを通じた会話から国際交流を深め、国際感覚を養うことができるので、将来世界で活躍する可能性を持つ選手にとってまたとない機会となるでしょう。



通訳を介した指導（和歌山県）

SEAはスポーツの専門家ですから、トレーニングにも最先端技術を取り入れて指導します。時には厳しい訓練もありますが、辛い練習の日々を乗り越えた選手たちは飛躍的な成長を見せ、記録成績にも成果が現れます。通常1年かけて出す記

録が半年以内に達成できた選手もいたそうです。

教わった技術や精神はSEA帰国後も受け継がれていく

SEAは、日本で教えている選手たちが日本代表レベルのアスリートになることを目標として日々情熱的に指導に励んでいます。また、スポーツそのものを楽しみ、大会に限らず個人の目標を達成してもらうことも喜びです。SEAとのつながりで海外合宿や交流試合が実現した高校もあり、競技力向上と国際交流が同時に行われています。

また、他部活動のウェイトトレーニング指導にも携わるなど、地域全体の選手の実力アップを図っている例もあり、SEAの有効活用策といえます。

SEAは、JETプログラムが終了すると再び母国や世界を舞台に、スポーツ指導・選手育成に携わります。同じ指導者が育てた日本と外国の選手が試合を通じて交流する、そんな日が来るのも楽しみです。

また、SEAを活用した団体担当者からも、「トップクラスの指導者による訓練を受けたことで練習の質が高まり、選手たちの意識も高まった。SEA帰国後も、学んだ訓練方法や精神を引き継いで、さらに強いチームを目指していきます」という声が届いています。



身振りを交えて指導（和歌山県）



集合写真は思い出に（山形県）

SEAの資格要件（このほかにJETプログラム参加の一般要件があります）

募集対象国における国内オリンピック委員会（NOC）、政府機関等が、特定種目の指導者の分野で特に優秀と認められる者として推薦する者またはこれと同等の能力を有すると認められる者であること。さらに、当該指導種目にかかわる専門学校等の卒業をもって取得する指導者資格を有していることまたは当該指導において少なくとも3年以上の実務経験を有すること。

ALT・CIR・SEAが全国で活躍するJETプログラムについてはクレア業務部へお問い合わせください。

業務部企画調整課 TEL:03-5213-1727 *あっせん・配置に関すること

業務部支援課 TEL:03-5213-1728 *受入事務・研修に関すること